

# 京都府労働政策課 実施事業について

- ① 京都府テレワーク推進センターについて
- ② 京都府生涯現役クリエイティブセンターについて
- ③ 子育てにやさしい職場づくりに向けた府の補助制度
  - ・ 多様な働き方推進事業費補助金  
(子育てにやさしい職場づくりコース)
  - ・ 多様な働き方推進事業費補助金 (テレワークコース)
  - ・ 就労・奨学金返済一体型支援事業補助金

京都府テレワーク推進センターは、京都府の中小企業等に対し、テレワークの普及を推進することにより、生産性の向上や人材の確保などWITHコロナ自体の働き方改革を支援するために令和2年9月に設置したセンターです。  
令和3年度からは、就労環境改善や業務改善などの多様な働き方に関する相談・支援にも対応できるようになりました。

## ○センターの機能



### 働き方改革推進のための情報収集

多様な働き方推進やテレワーク導入に関する情報の収集ができます。

- ▶ テレワーク導入の全体像・道筋案内
- ▶ 働き方改革関連法、労働基準法など労働に関する情報
- ▶ テレワークをはじめ、働き方改革に活用できる補助金の情報提供と申請支援
- ▶ テレワーク導入企業や働き方改革先進企業の事例



### 働き方改革推進のための体験

多様な働き方につながるテレワークツール・ICTツールを体験しながら比較検討ができます。

- ▶ 最新テレワークツールの比較体験
- ▶ ICT環境整備のご提案
- ▶ 働き方改革に特化したICTツールの比較体験



### 働き方改革推進のための相談

テレワーク導入支援をはじめ、働き方改革に向けた制度やシステムの整備、労働条件・規則等を専門家(社労士、中小企業診断士、ITコーディネーターなど)に各種ご相談いただけます。

- ▶ テレワークツール等の導入・活用・業務の切り分け
- ▶ 情報セキュリティ対策、インフラ構築
- ▶ テレワーク環境下や多様な働き方に関する就業規則の整備
- ▶ 同一労働同一賃金、仕事と育児・介護の両立、フレックスタイム導入などの制度整備
- ▶ コスト削減、業務プロセスの見直し、ブランディングサポート

○センターの機能（続き）

誰もが働きやすい職場環境づくりをワンストップでサポート！

テレワーク導入支援

- ▶ 導入手順
- ▶ 業務の切り分け
- ▶ システム構築
- ▶ テレワーク環境下での  
労務管理、就業規則、評価制度
- ▶ 情報セキュリティ対策

業務改善支援

- ▶ 業務効率化 **NEW**
- ▶ 時間外労働の削減
- ▶ 事業計画策定
- ▶ ブランディングサポート

就業環境改善支援

- ▶ 有給取得推進 **NEW**
- ▶ 仕事と育児・  
介護などの再立
- ▶ 就業規則の改定
- ▶ オフィス環境改善
- ▶ 副業兼業

生産性の  
向上を目指す



人材確保・  
定着を実現



従業員  
満足度向上



事業継続  
計画 (BCP) 実行



セミナー・イベント

テレワーク推進をはじめ、働き方改革や役立つセミナーを随時開催!参加は無料です。

▶ 働き方改革の有識者による講演、テレワークの基礎知識や導入方法・応用方法、労務管理、活用ツールのご紹介など、多様なテーマでセミナーを開催しています。

京都府テレワークセンターは「子育て環境日本一に向けた職場づくり行動宣言」の支援を行っています。

企業が従業員に対して、子育てにやさしい職場環境づくりに向けた具体的な行動を宣言し、実践することにより、企業において妊娠・出産、子育てを理解して支援する風土の醸成や、誰もが働きやすい職場をつくり、更には子育てを社会全体で応援するという気運を醸成します。

「府民躍動」きょうとチャレンジプロジェクト

デジタル人材企業説明会

IT業界などで働きたい方と出会うの場!

どちらも  
参加  
無料

デジタル人材養成講座

これからの時代に求められるITリテラシーを身につけよう!

詳しくはこちら →

○センター営業時間など

京都府テレワーク推進センター

KYOTO TELEWORK PROMOTION CENTER

〒600-8009 京都市下京区四条通室町東入函谷鉾町78番地 京都経済センター3F TEL.075-746-5252

【営業時間】平日9時～17時

【アクセス】・京都市営地下鉄丸線「四条駅」北改札出てすぐ

・阪急電車京都線「烏丸駅」26番出口直結

・京都市営バス「四条烏丸」徒歩すぐ

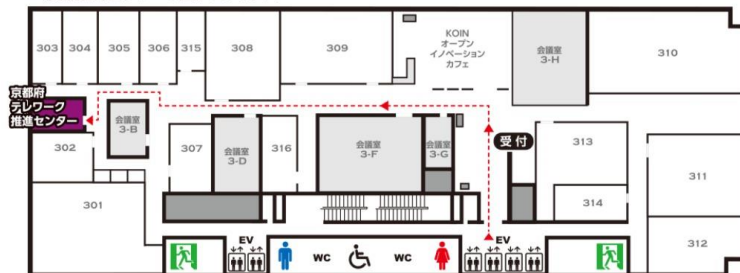


Web <https://www.kyoto-telework.jp>

まずはお気軽に  
ご連絡ください!



▼京都経済センター3階フロアガイド



※当センターは株式会社パンナが京都府より委託・運営しています。

# 京都府生涯現役クリエイティブセンター

京都府では、誰もが生涯にわたって学び・働き続けることのできる社会の実現を目指し、令和3年8月に京都府生涯現役クリエイティブセンターを開設。当センターでは、「スキルアップしてもっと社内で輝きたい」「新しいことにチャレンジしたい」「地域で貢献したい」という働く皆様を応援するため、リカレント教育の提供を中心に、キャリア相談から新しい活躍の場の紹介・マッチングまでの一貫した支援を行っています。

## ○センターの機能

### 1 相談・キャリア支援機能

『自分を知る』

自己理解の支援やキャリアの棚卸し、研修プログラムのコーディネートをキャリアカウンセラーと一緒に進めます。研修受講中・受講後のご相談も受け付けています。



### 2 リカレント教育機能

『自分を高める』

キャリアの振り返り研修

分野別研修

京都産業を牽引する人材の育成

自社内でのスキルアップを目指す

新たな環境での活躍を目指す

起業を目指す

地域課題解決の担い手の育成

地域における人手不足分野での活躍を目指す

農業分野での活躍を目指す

介護分野での活躍を目指す

### 3 人材マッチング機能

NEW

『自分を活かす』

キャリア相談やリカレント研修を受けられた方に対し、ご自身が目指されるキャリアに応じた人材交流やマッチング支援を行います。

## ○センター営業時間

利用日時：（火）～（金）9時～19時

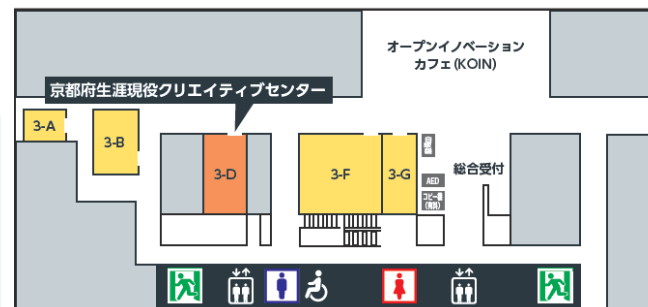
（月）・（土）9時～17時

TEL：075-741-8600 / 075-741-8603

下京区四条通室町東入函谷鉾町78番地

京都経済センター3階

## ○経済センター3Fフロア



## ○京都産業を牽引する人材の育成


<h3>1. 経営マネジメント力養成コース</h3> <p><b>講師</b> 龍谷大学政策学部教授 中森 孝文氏 公認会計士 安藤 亮史氏</p>	<b>第1回</b> 6月27日(月) 13:30-16:45	<b>第2回</b> 7月11日(月) 13:30-16:45	<b>第3回</b> 8月1日(月) 13:30-16:45	<b>第4回</b> 8月29日(月) 13:30-16:45	<b>第5回</b> 9月12日(月) 13:30-16:45	<b>第6回</b> 10月3日(月) 9:30-16:45	<p>本研修では、企業の競争力の源泉(強み)の眺め方を、マーケティング、マネジメント、ファイナンス・アカウンティングの視点から学び、強みの維持・強化・活用のストーリーを作成します。当該ストーリーの作成を通じて、会社の強みと自身の強みがどのように影響しているのかに気づき、今後の強み活用ストーリーへの自身の貢献に関するキャリアプランを描くことを目的とします。</p>
<h3>2. 新分野挑戦コース</h3> <p><b>講師</b> 京都産業大学経営学部 准教授 伊吹 勇亮氏 協力企業 二九精密機械工業株式会社</p>	<b>第1回</b> 7月21日(木) 13:30-16:45	<b>第2回</b> 8月ごろ (企業訪問)	<b>第3回</b> 9月15日(木) 13:30-16:45	<b>第4回</b> 10月20日(木) 13:30-16:45	<b>第5回</b> 11月17日(木) 13:30-16:45	<b>第6回</b> 12月15日(木) 13:30-16:45	<p>キャリアの振り返り研修を経て自身のエンプロイアビリティについて確固たる認識を持った方を対象に、実際に中小企業が抱えている課題を解決することを通じて、自身がこれまで培ってきた知識や能力が異なるシチュエーションにおいても発揮できるようになることを目指します。受講者(5人程度)がチームで解決策の検討に取り組みます(研修日は講師や課題提供企業を交えての議論を中心とし、その他の時間にチームで主体的に活動を進めていただきます)。</p>
<h3>3. MBA体験コース</h3> <p>～新事業創造の基礎知識マスター講座～</p> <p><b>講師</b> 同志社大学大学院ビジネス研究科 教授 児玉 俊洋氏 教授 井上 禎子氏 教授 野瀬 義明氏</p>	<b>第1回</b> 8月13日(土) 14:55-18:10	<b>第2回</b> 8月20日(土) 14:55-18:10	<b>第3回</b> 8月27日(土) 14:55-18:10	<b>第4回</b> 9月17日(土) 14:55-18:10	<b>第5回</b> 9月24日(土) 14:55-18:10	<p>本研修では、企業内において新規事業の開発を担当する方や起業を検討・準備している方を対象として、新事業の開発プロセス・構想方法、プロジェクト成功に必要なリーダーシップ・ファイナンスの知識について基礎を学びます。最終日には、各自の新事業イメージを資料にまとめた上でプレゼンテーションを行っていただきます。</p>	
<h3>4. ベンチャー育成コース</h3> <p>ステイ・スモール起業講座</p> <p><b>講師</b> 京都大学特定教授 木谷 哲夫氏 ベンチャーキャピタリスト 古我 知史氏 kashinoki 代表 真瀬 希代嗣氏</p>	<b>第1回</b> 11月1日(火) 18:00-20:30	<b>第2回</b> 11月15日(火) 18:00-20:30	<b>第3回</b> 11月29日(火) 18:00-20:30	<b>第4回</b> 12月13日(火) 18:00-20:30	<b>第5回</b> 12月27日(火) 18:00-20:30	<p>生活産業、サービス産業、食、農、社会起業等の分野を重視し、個人のライフサイクルに合った形で、サラリーマンの副業や定年後の仕事づくり、女性の起業をターゲットにした無理な成長を追わない、身の丈に合ったリスクの低い起業を目指します。</p>	


## ○地域課題解決の担い手の育成


<h3>5. 地域・社会貢献人材育成コース</h3> <p><b>講師</b> 京都府立大学公共政策学部 教授 桂 明宏氏 教授 中村 佐織氏 准教授 朝田 佳尚氏 准教授 山口 敬子氏</p>	<b>第1回</b> 7月1日(金) 14:00-16:00	<b>第2回</b> 7月13日(水) 14:00-16:30	<b>第3回</b> 7月27日(水) 14:00-16:30	<b>第4回</b> 7月下旬～8月上旬の土日 終日	<b>第5回</b> 8月24日(水) 14:00-16:00
	少子高齢化が加速する状況の中で、自身の職場だけでなく、地域に生活する住民の一人として地域を理解し、地域を活性化させる一翼を担う人材を育成します。				
<h3>6. 農業人材育成コース</h3> <p><b>講師</b> 農家、農業法人、農業大学校 等 ※部分参加可能</p>	<b>就農相談会</b> 夏～冬(年4回程度)	<b>農業体験</b> 随時(1～3日間)	<b>インターンシップ</b> 随時(1ヶ月～最大6ヶ月)	<b>就農ステップイン講座</b> 8～11月頃(全5回)	<b>農業経営力向上講座</b> 令和5年1～2月頃(全4回程度)
	農業で生計を立てることを目指す方に対して、各種研修メニューを提供し、農業法人で農作業の支援や経営改善に寄与する人材から、自立的な農業経営者まで、広く農業に従事する人材を育成します。 ※研修は希望に合わせて選択制となります。				
<h3>7. 福祉人材育成コース</h3> <p><b>講師</b> 京都府介護福祉士会</p>	介護人材のすそ野を広げ、福祉・介護サービス事業や地域活動を支える人材を育成することを目的として、日常に役立つ介護の知識、介護職として必要となる基本的な介護の知識・技術の実践的手法等を学びます。 ※本コースは、京都府と開催地市町(向日市)との共催で実施します。				


## ○受講者の声


受講者の声

 研修受講後は経営やリーダーシップについて理解が深まり、確実に自己成長したと感じている。(40代 製造業)

 研修で学んだことを地域や職場で活かしていきたい。(50代 製造業)

 業種、会社規模等が異なる意識の高い受講生たちと一緒に学ぶことで、良い刺激になった。(60代 情報・通信業)

 講師やゲストスピーカーのお話が素晴らしく、期待をはるかに超える非常に質の高い研修だった。(50代 教育研究職)

 研修を通じてキャリアの選択肢が増えたので、定年退職後、第2の人生についてじっくり考えていきたい。(50代 製造業)

# 子育てにやさしい職場づくりに向けた府の補助制度①

## 多様な働き方推進事業費補助金 (子育てにやさしい職場づくりコース)

従業員の仕事と家庭の両立に向け、多様な働き方の推進に取り組む中小企業等に対し、企業負担額の一部を支援

### <補助対象者>

府内に事業所を有する中小企業等

### <補助対象事業>

- 時間単位の年休制度など従業員の仕事と生活の両立支援に向けた社内制度の整備
- 子連れ出勤の実現に向けた託児スペースやキッズスペースの整備
- 年次有給休暇の取得促進や時間外勤務の削減を目的として、労働生産性の向上に取り組む際に必要となる機器・ソフトウェア等の導入
- 多様な働き方の理解促進に向けた社内研修の実施、各種セミナーへの参加
- 人材確保に向けた、新たに実施する上記取組の発信

### <補助率・補助上限額>

- 個別実施の場合 → 補助率：1/2 (小規模企業者2/3) ・補助上限：50万円
- 共同実施の場合 → 補助率：2/3 ・補助上限：100万円

### <申請受付期間>

令和4年4月28日(木)～12月28日(水)

貴社の人材確保に向けた  
誰もが働きやすい  
職場づくりを支援します!

子育て環境日本一の京都を目指して!

### 多様な働き方推進事業費補助金

(子育てにやさしい職場づくりコース)

**補助対象事業**

- 仕事と生活の両立支援のための就業規則社内制度の整備、業務効率化による年次有給休暇の取得促進など、多様な働き方の実現に向けた取り組みの導入
- 子連れ出勤の実現に向けた託児スペースの整備など、多様な働き方の推進に向けた施設整備
- 労働生産性の向上により長時間労働の削減や有給休暇の取得の促進といった多様な働き方の推進に繋がる機器、ソフトウェアの導入(ただし、産業安全を主たる目的とするものや既に導入済みのものは除く)
- 多様な働き方の理解促進に向けた社内研修の実施、各種セミナーへの参加
- 新たに実施する上記までの取組を発信し、人材確保に繋げるための行う、PRグッズの作成、ホームページ又は求人媒体への掲載、企業説明会への出席

**補助率・補助額**

中小企業等が単独で事業実施する場合：補助対象経費の2分の1以内(上限：50万円)

ただし、小規模企業等が単独で事業実施する場合は、補助対象経費の3分の2以内(上限：50万円)

※共同実施による事業実施の場合は、申請事業費(申請書記載の事業費)のうち、(国庫補助額等)が、(国庫補助額等)に算入し、補助対象経費の3分の2以内(上限：100万円)とします。

※共同実施の場合、申請事業費のうち、(国庫補助額等)が、(国庫補助額等)に算入し、補助対象経費の3分の2以内(上限：100万円)とします。

**申請期間** 令和4年4月28日(木)～12月28日(水)

京都府

# 子育てにやさしい職場づくりに向けた府の補助制度②

## 多様な働き方推進事業費補助金 (テレワークコース)

従業員の仕事と家庭の両立に向け、テレワークに取り組む  
中小企業等に対し、企業負担額の一部を支援

### <補助対象者>

府内に事業所を有する中小企業等

### <補助対象事業>

- テレワーク実施のための情報通信機器等の導入
- 就業規則等、社内規則の整備
- テレワークに関する研修等の実施 等

### <補助率・補助上限額>

補助率：1/2・補助上限：50万円  
※小規模企業者の場合は、補助率：2/3・補助上限：50万円

### <申請受付期間>

令和4年4月28日(木)～12月28日(水)

令和4年度多様な働き方推進事業費補助金 [テレワークコース]

従業員の  
テレワーク実施を  
支援します!!

まずは、ホームページで詳細をご確認ください。  
<https://kyoto-telework.jp/>

※小規模多様な働き方推進事業費補助金(テレワークコース)の申請には、  
京都府テレワーク推進センター  
への相談が必要となります。

詳細はテレワーク推進センターと併せて、  
テレワーク推進センターのホームページにて  
お問い合わせください。

テレワークの  
対象となる業務  
の範囲が広がります。

テレワークに  
必要となる  
設備の整備  
支援

人事情形  
に応じた  
テレワークの  
推進支援

補助対象事業 中小企業等の従業員が新たにテレワークを実施する企業  
テレワーク実施のための情報通信機器等の導入、就業規則、社内規則の整備  
テレワークに関する研修の実施、等

補助対象経費 働き方改革推進支援資金(テレワークコース)の補助対象となる経費のうち、  
情報通信機器等の購入経費及びレンタル料、研修研修費、実習費、旅費、出張費、資料費、  
研修費、等

補助率・補助額 中小企業等…補助対象経費の2分の1以内(上限50万円)  
小規模企業者…補助対象経費の3分の2以内(上限50万円)

申請期間 令和4年4月28日(木)～令和4年12月28日(水)

京都市  
京都府テレワーク推進センター  
TEL 075-746-9252  
FAX 075-746-1788  
<https://www.kyoto-telework.jp>



